



国富町立木脇中学校だより

木脇中公認キャラ?
木一(きー)くん
令和7年7月
文責: 校長 小侍 祐一



＜「自己有用感」を育てる指導＞

「自己有用感」は、誰かの役に立っている。貢献している等、自分が有用であると思えるような感情のことです。よく似た言葉に「自己肯定感」があります。自分の価値や存在意義を肯定できる感情のことで、ありのままの自分を認めることができると、他者も認めることができます。また、自分に自信がもてると、少々の困難も乗り越えられるようになります。中学生には育てたい感情です。「自己有用感」は、人のためになった、人に喜んでもらえたなど、他の人とのかかわりの中で生まれてくるものです。他の人のために自分の力を発揮するため、「自己肯定感」を高めることにもつながります。

学校や学級の中での役割を果たすだけでなく、家庭での家事分担、地域行事への参加などは、「自己有用感」を高めるためにも有効です。木脇中学校では、「傾聴」と「承認」を生徒指導の基本としています。先生方が「生徒の話にじっくりと耳を傾けること」や「生徒の良さや頑張りを認めること」を積極的に行ってています。また、生徒がお互いを認め合い、高め合うような機会を設けていくように努めています。

【学校運営協議会】

木脇中学校は木脇小学校と合同で「学校運営協議会」を設置し、コミュニティ・スクールとしての活動を推進しています。

学校運営協議会の皆様には、地域や保護者の想いや願いを学校の教育活動に取り入れていくために、様々なご意見をいただきます。また、学校行事や授業の参観等も行っていただき、年度末には学校の教育活動を評価していただきます。



地域とともにある学校として、木脇の子どもたちのために、学校・保護者・地域が一緒になって健やかな成長を支えていきましょう。

【学校運営協議会委員（敬称略）】

地区	氏名
大田原	金丸 美保子
桑鶴	宮田 昭二
三名	中武 明美
三名	上杉 セツ子
塙原	佐土原 大宗
三名	間所 あゆみ
岩知野	渡邊 龍治
岩知野	松葉 正幸
塙原	小田 博之
三名	土井 一功

【 楽器のご提供、ありがとうございます。】

先日の回覧板で、吹奏楽部の楽器が不足しているため、ご寄贈いただきたい旨のお願いをしましたところ、早速、4名の方から楽器のご提供をいただきました。大変、感謝いたしております。大切に使わせていただきます。（木脇中 HP に記事を掲載）